

(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社庄内測量設計舎
実習期間	平成 30年 3月 1日 ~ 平成 30年 3月 7日
学生氏名	藪田龍生
実習プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 測量 ・ CAD を利用した図面作成 ・ 土質試験、データ整理 ・ 月山ダム視察 ・ 流量観測データ整理 ・ ドローンについての説明 ・ 用地補償業務の説明 ・ 農業施設や小水力発電施設の視察
学び・気づき (300 字程度)	<p>知っていそうで、知らないことが多くあると感じた実習だった。例えば、工事現場などでよく見る測量が実際に何を測っているのかわからなかったが、基準点から基準点までの距離・角度・高さを測っているということがわかった。他にも、庄内の米が有名であることは知っていたが、米を作る田んぼの農業用水路技術が庄内地域は世界的にもトップレベルであること。土質試験というものが、道路や建物を建てる際にとっても重要な役割を果たしていることなど。実習の中で出てきた事柄で、表面的なことを知っているものは多くあったが、詳しく知っているものは少なかった。したがって、新しいことを多く学んだと同時に、世の中には知らないことがたくさんあると改めて気付かされた。</p>
今後に向けた 抱負 (200 字程度)	<p>実習で他の企業の方と交流することができ、いくつかの企業の存在を知ることができた。その中で、自分自身やりたいことを見つけ、その興味を持った業種について見つけていきたいと感じることが多かった。実際に、今回実習に行かせていただいた庄内測量設計舎様もどのような企業であるか、実習に行くまで詳しくはわからなかった。新しい知識が付く喜びを感じることができた実習だったので、これからも多くのことを学び、吸収していきたい。</p>
インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300 字)	<p>実習初日から、皆さまが温かく接して下さりとても実習のしやすい環境でした。飲み物を買ってきてくれる社員の方や、気軽に話しかけて下さる社員の方が多く、インターンシップを苦に感じることは全く無かった。社員の皆さんに共通していえることは、笑顔が多い人たちだということ。自分たちの仕事について一切嫌な顔せず、自慢げに話して下さり、とても良い職場だと感じた。私自身もそんな楽しそうに話をしている社員の方々を見て、どのような仕事をしているのかももっと知りたいと感じられた。</p>

写真 (1~3点)

